

超短焦点フル HD プロジェクター

FUNTAStIC

取扱説明書



はじめに

このたびは、FunLogy 製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになりまして、正しく安全にお使いください。

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容については予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容についてご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら販売店までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については責任を負いかねますのでご了承ください。

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。



警告

安全上のご注意

製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使い方をする、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告・安全上重要なお願い

このマニュアルに書かれてある注意事項をよく読み、それに沿って正しくお使いください。

- 雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。
- 許可なく製品を分解、修理、改造しないでください。安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となり、製品保証が無効となる場合があります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。
- プロジェクターのライトは非常に明るくなっています。眼の損傷をさけるため、投影時にプロジェクターを直視しないでください。
- 落下しやすい場所にプロジェクターを置かないでください。
- プロジェクターのレンズは樹脂で作られています。触ったり、拭いたりしないでください。埃がついた場合エアウオッシャーなどでクリーニングしてください。

- プロジェクターの電源が入っているときは、通気口をふさがないでください。故障や火災の原因となります。
- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを束ねて使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグの根本を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。
- 本製品は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて保管してください。
- 本などの重たいものを機器の上に置かないでください。
- 電力供給には、必ず付属の電源アダプタをご使用ください。
- 強い磁力の近くに設置しないでください。
- 防水型では無いため、風呂場などで使用しないでください。
- 感電や怪我の原因となるため、製品を分解しないでください。
- 濡れた手で製品を触れないでください。感電の原因となります。

万一、異常が起きたら



変な音・においがしたら・煙が出たら、異常に発熱したら

電源を切る 電源プラグをコンセントから抜く

お買上げ店に修理依頼をする



目次

箱の中身を確認する	7
本製品でできること	8
各部の名称とはたらき	9
マルチアングル調整プレートの使用方法	15

本機を使う準備をする

起動方法	18
外部機器の接続	19

メインメニューの紹介

メインメニュー内の説明	20
入力ソース切替	21

システム設定

本体の設定	24
外部機器接続時の設定	26

インターネット接続設定

Wi-Fi 接続設定	28
有線 LAN 接続設定	29
スマートフォンでのインターネット設定	30

画面ミラーリング

MIRACAST でのミラーリング	33
iOS デバイスのミラーリング	35
Happy Cast アプリでのミラーリング	36

その他の設定

Bluetooth スピーカーやイヤホンとの接続	37
光デジタルケーブルでの音声出力	38
投影画面の反転設定	39
システムアップデート	40

困ったときは

困ったときは	41
よくあるお問い合わせ	45

その他

主な仕様	49
再生できる音声ファイル(USB 入力時)	50
Bluetooth 無線技術について	50
保証とアフターサービス	51
保証書	55
お問い合わせ窓口	58

箱の中身を確認する

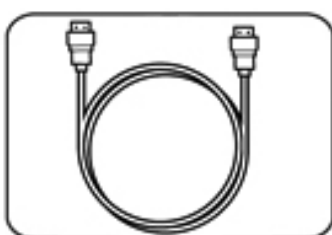
付属品

製品に下記が付属されていることをご確認ください。万が一足りないものがありましたら、FunLogy お問い合わせフォームよりお問い合わせください。

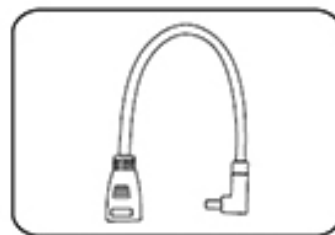
- ① リモコン(CR2032 電池付属)
- ② HDMI エクステンションケーブル
- ③ HDMI ケーブル
- ④ 電源アダプタ
- ⑤ ワイヤレスマウス
- ⑥ マウスパッド
- ⑦ 取扱説明書(本書)
- ⑧ 保証書(本書の末尾ページ)



**リモコン
(CR2032電池付属)**



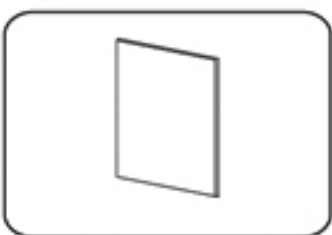
HDMIケーブル



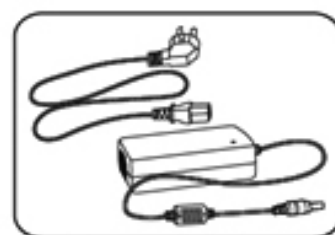
**HDMIエクステンション
ケーブル**



ワイヤレスマウス



マウスパッド



電源アダプター



日本語説明書

本機でできること

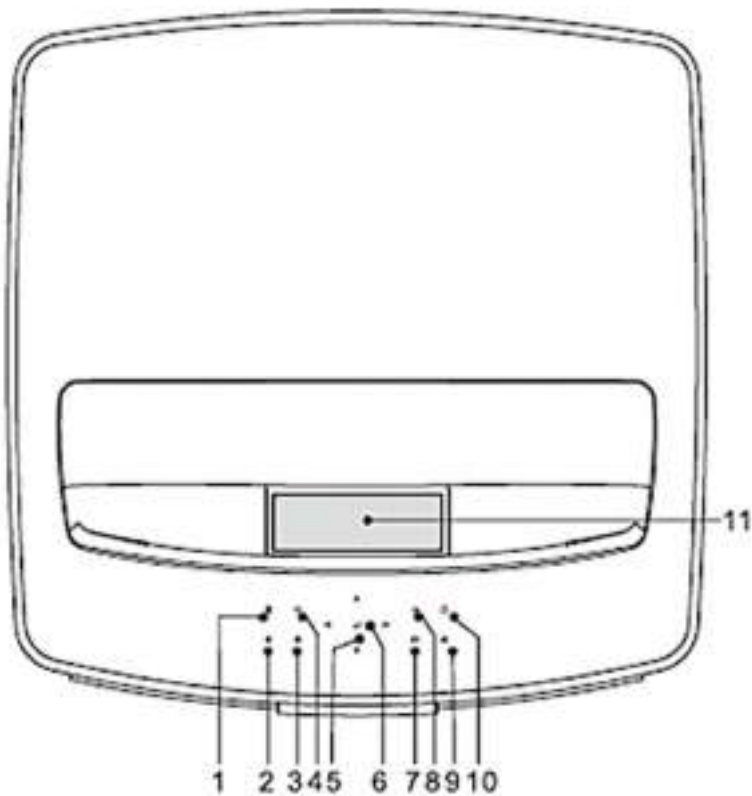


- HDMI 接続、プレゼンテーション、オフィスデータの再生、写真スライドショー、動画・映画再生など。
- 通常の動画再生に加えて3D ムービーの再生が可能
※ DLP Link 方式 3D メガネが別途必要です。
- ワイヤレスマウス(付属品)／リモコン(付属品)／キーボードによる操作に対応
- Android 搭載により、本体単体でブラウジングが可能
- iPhone、Android 端末、PC と接続して無線ミラーリング機能
- プロジェクター本体でのアプリの管理、インストール／アンインストール
- マルチアングル調整プレートでの画面傾きの調整

各部の名称とはたらき

本体各部名称

本体上面



1.ミュート:消音/復元する

2.音量を下げる

3.音量を上げる

4.メニューボタン

5.方向キー

6.OK ボタン: 確認/再生

7.ホームボタン

8.戻りボタン

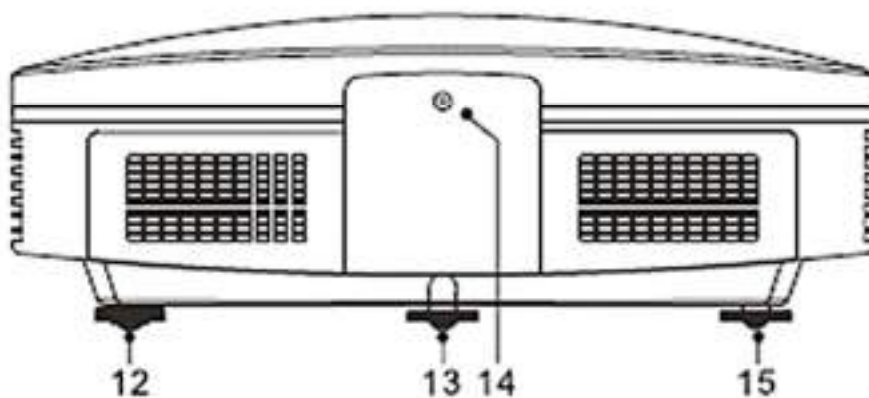
9.ソースボタン

10.電源オン/オフ(長押し)

11.レンズ

方向キー	
▲	前の選択ページに移動/カーソルを上へ
▼	次の選択ページへ/カーソルを下に移動
◀	左選択ページ/カーソル左へ移動
▶	右の選択ページ/カーソル右に移動

本体前面



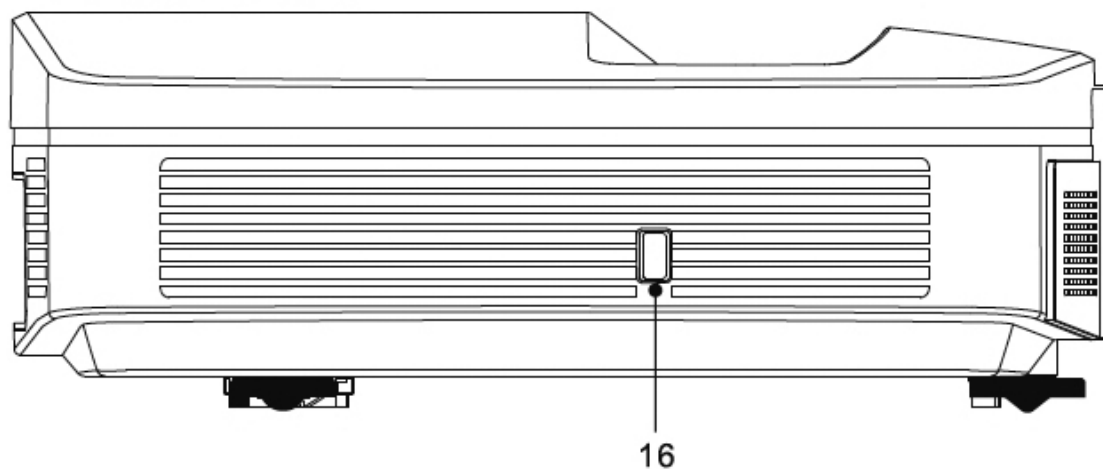
12.左側高さ調節

14.赤外線受信センサー

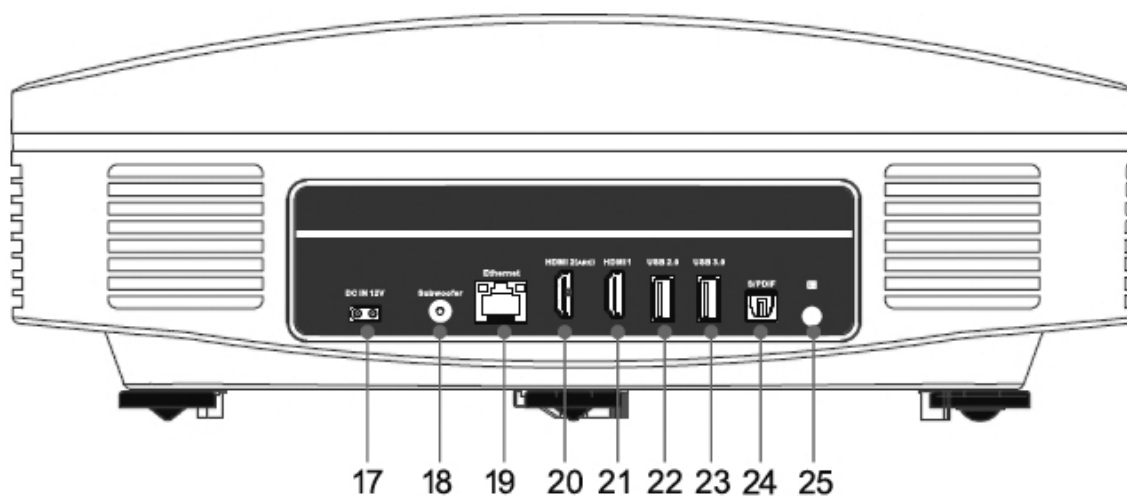
13.チルトアジャスター

15.右側の高さ調節

本体側面・接続端子



本体背面・接続端子



16.USB 接続端子(2.0)

17.DC 電源入力

18.サブウーファー接続端子

19.LAN 入力端子

20. HDMI 入力端子 2

21.HDMI 入力端子 1

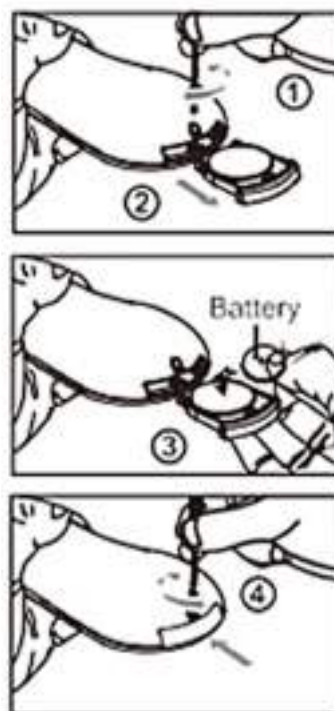
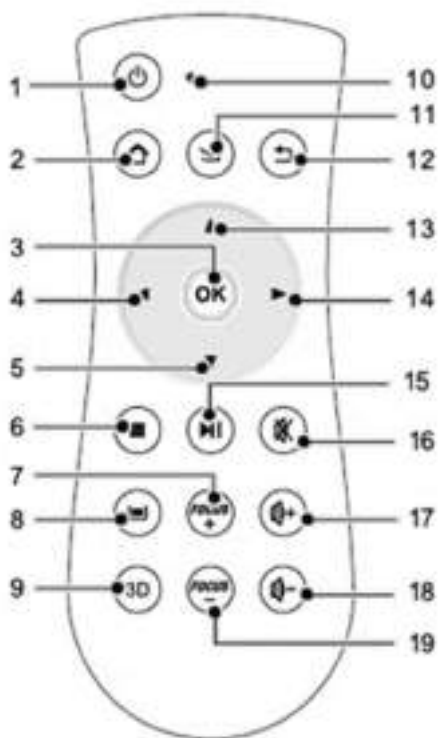
22.USB 端子(2.0)

23.USB 端子(3.0)

24.S/PDIF 出力端子

25.IR レシーバー入力端子

リモコン



リモコン電池の交換

ネジを緩め、電池ケースを引き出します。極性 (+) を上向きにした電池を挿入します
電池ケースを元通り収めてネジを締めます。

リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。

本リモコンにはボタン電池(CR2032 3V)1 個が必要となります。

ご使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないようご注意ください。

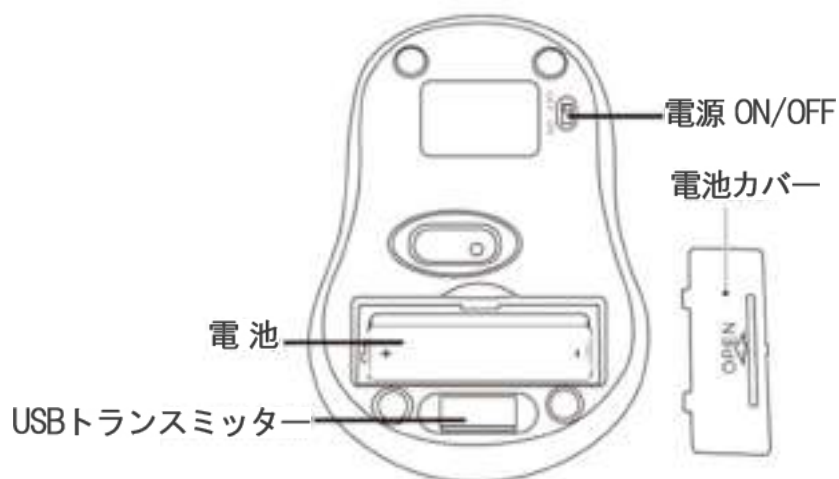
リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気が多い部屋に置かないでください。

リモコンの仕様は変更される場合がございます。

1	 電源	電源のオン・オフ
2	 ホーム	メインメニュー（ホーム画面）に戻る
3	OK 決定	入力操作の決定
4		左へ移動
5		下へ移動
6	 停止ボタン	ビデオ/音楽の停止
7	フォーカス+	フォーカスを+側に合わせる
8	 設定メニュー	HDMI 入力の設定メニュー
9	3D	3D メインメニューのオン・オフ
10	LED インジケータ	電池が消耗すると点滅でお知らせ
11	入力切換	HDMI1/HDMI2/USB の切換
12	戻る	一つ前の操作に戻る
13		上へ移動
14		右へ移動
15	再生/一時停止	ビデオ/音楽の再生・一時停止
16	ミュート	再生音の消音
17	音声アップ	再生音を大きくします
18	音声ダウン	再生音を小さくします
19	フォーカス-	フォーカスを-側に合わせます

ワイヤレスマウスの説明

- 1.マウスの背面カバーを取り外します。
- 2.USBトランスミッターを取り出し、プロジェクターのUSBポートに挿入します
- 3.単 4 電池を入れてカバーを戻します。
- 4.マウスの電源を入れます。



マルチアングル調整プレート

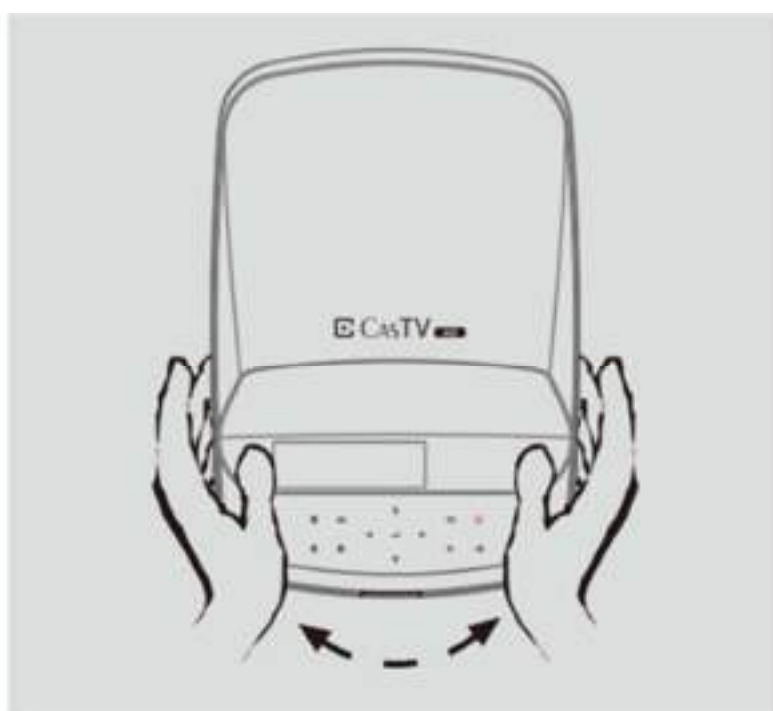
マルチアングル調整プレートの使用方法

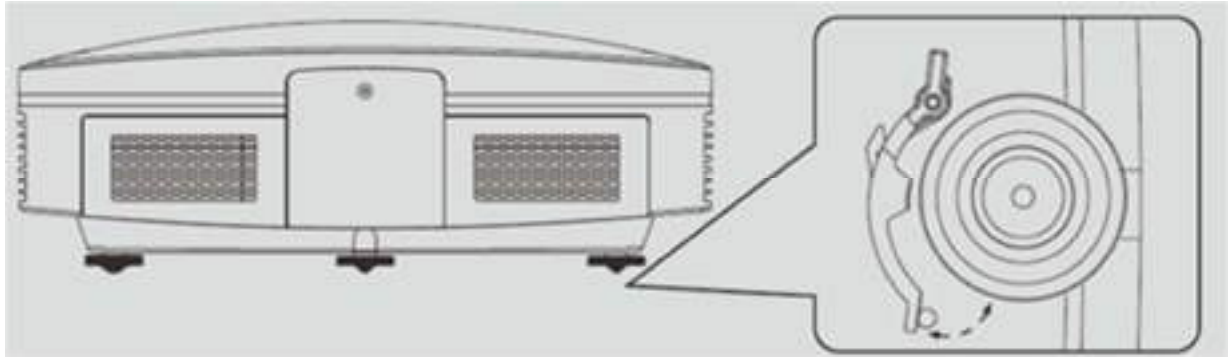


(時計回りに回転)

(反時計回りに回転)

投影されたイメージが上記の図のように歪んでいる場合、プロジェクターを回転して修正します。





アジャスターの調整前にロックを外し調整後はロックして下さい。

画像のフォーカスが鮮明でない場合は、リモコンのフォーカス +/- ボタンを使って調整してください

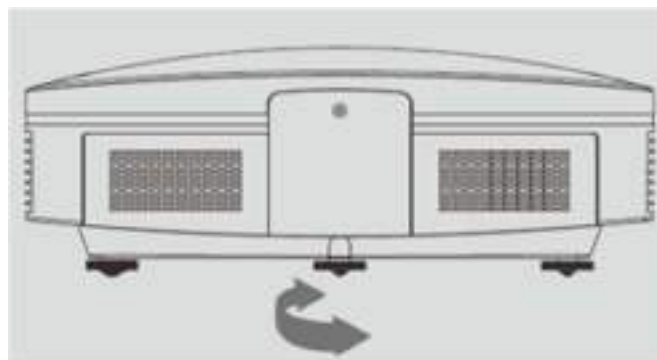


(チルトアジャスターを上げる)

(チルトアジャスターを下げる)

上の図のように投写画像が傾いている場合は、プロジェクターのチルトアジャスターを調整してください。

「チルトアジャスター」を限界まで調整しても投写画像が傾いている場合は、さらに左右の高さアジャスターを調整してください。「通常」の画像が表示されるまで、同程度に同時に調節します。

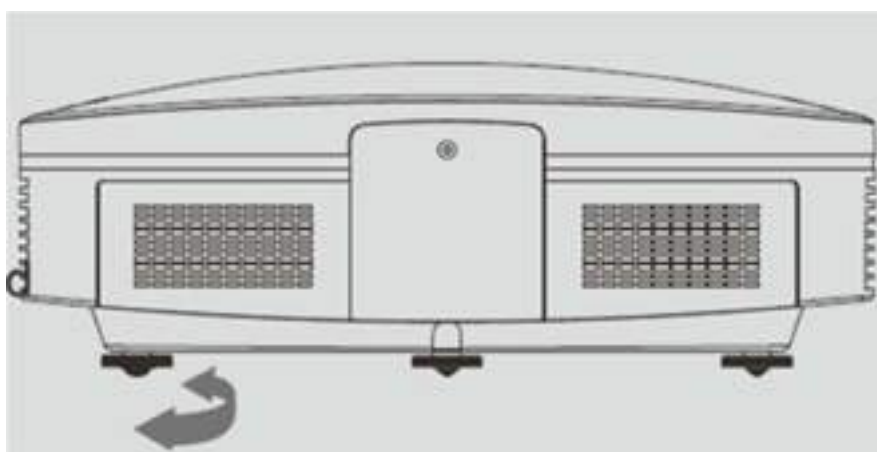




(左のアジャスターを上げる)

(右のアジャスターを上げる)

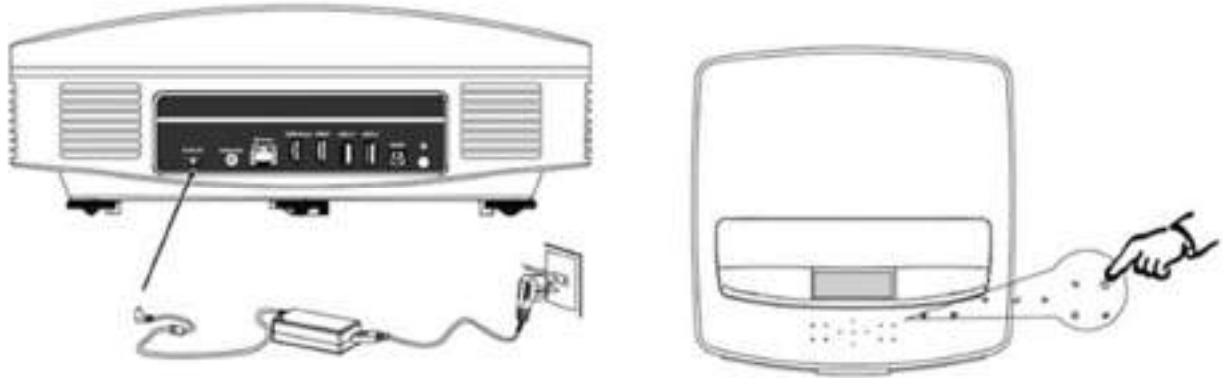
上の図のように投写画像が傾いている場合は、左右の高さアジャスターを上げ下げします。「左の高さアジャスター」が限界まで上がっているのに投影された画像がまだ左に傾いている場合は、「通常の」画像が表示されるまで「右の高さアジャスター」を下げてください。




※本製品の台形補正は本体底面のアジャスターでのみ補正が可能です。

本機を使う準備をする

起動方法



1. AC 電源に接続する。DC アダプタを本体に接続する。
2. リモコンまたは本体の  電源ボタンでプロジェクターの電源を入れます。
その後外部機器の電源を入れます。
3. 終了する場合は本体の電源ボタン長押しまたはリモコンの電源ボタンを押して電源を切ります。

※電源を切ったあとも本体冷却のためしばらくファンが回転しています。これは故障では有りません。コンセントを抜く場合は、ファンが完全に停止してからコンセントを抜いて下さい。

外部機器の接続

USB メモリの接続

USB メモリをプロジェクターの USB ソケットに接続します。メインメニューを投影し[ソース] または[音楽]を選択します。USB チャンネルに切り替えます。



HDMI 機器と接続する (iPhone、Blu-ray 、 AmazonFireTV Stick、ゲーム機、
コンピュータなど)

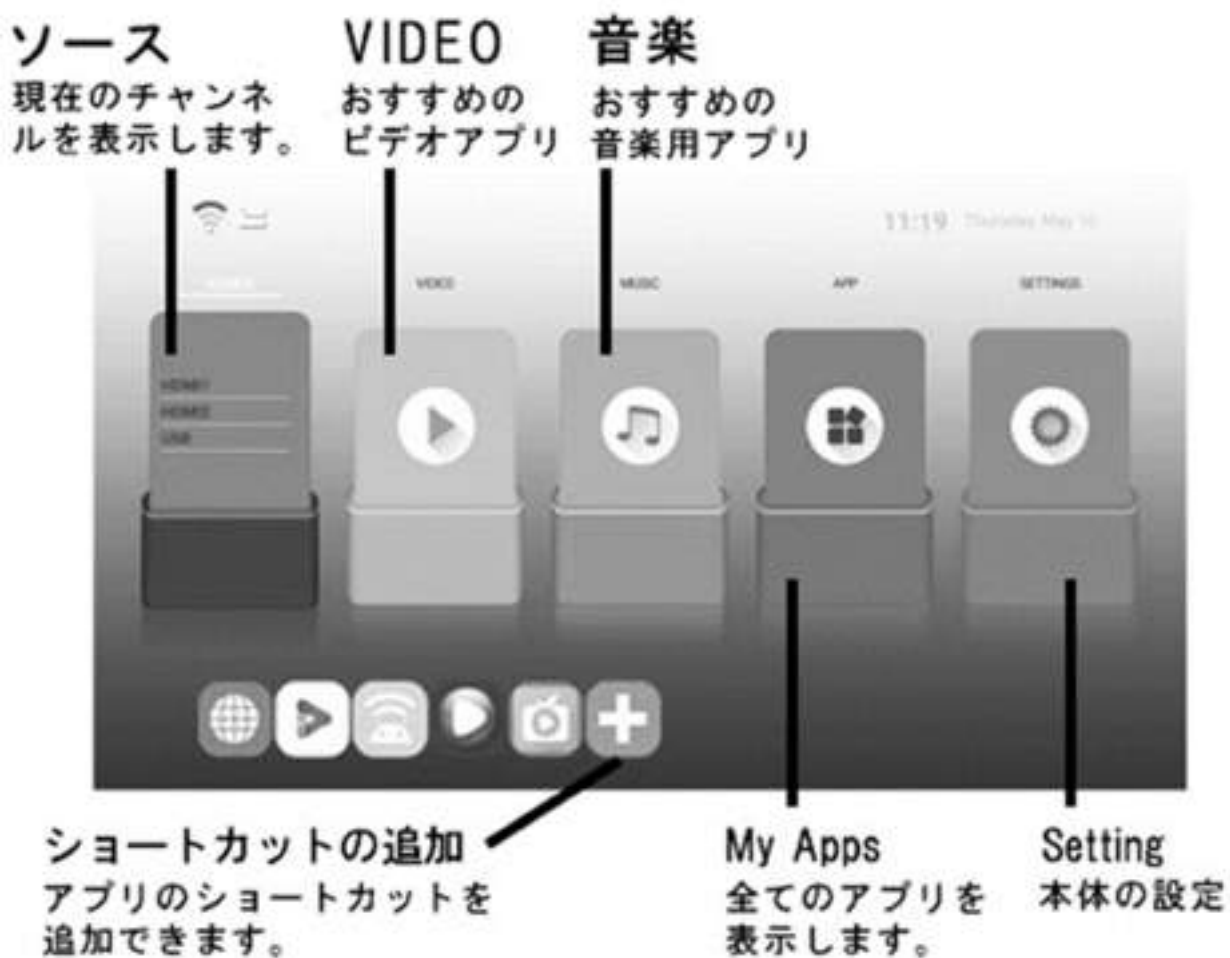
HDMI ケーブルを使って、コンピュータ、スマートフォン、またはメディアプレーヤー等からの
画像信号をプロジェクターに入力します。メインメニューの “SOURCE” を押し HDMI
チャンネルに切り替えて信号を出力します。



メインメニューの紹介

メインメニュー内の説明

プロジェクターがオンになると、次のメインメニューが表示されます。



入力ソース切換

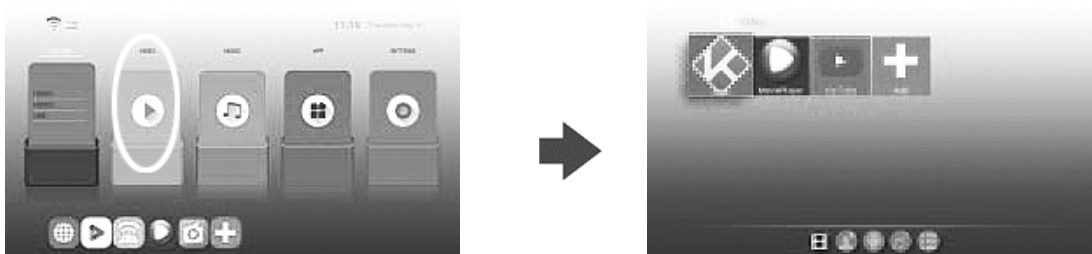
AV/HDMI1 HDMI2 USB を切換えるにはリモコンまたは

本体ボタン "源" を押します。

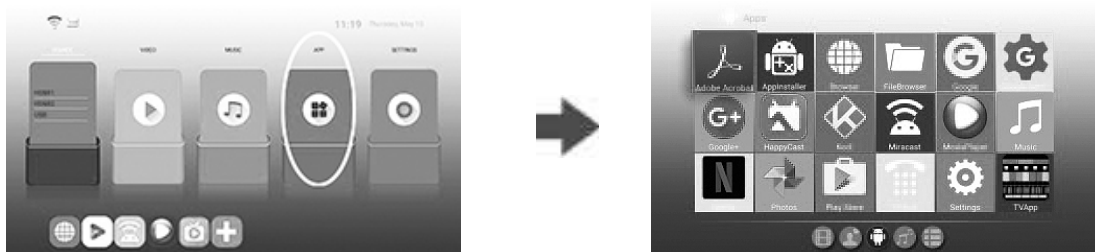
下記メニューが表示されるので再生する機器が接続されたソースを選択します。



メインメニューの「VIDEO」をクリックすると「おすすめのビデオアプリ」を表示します。

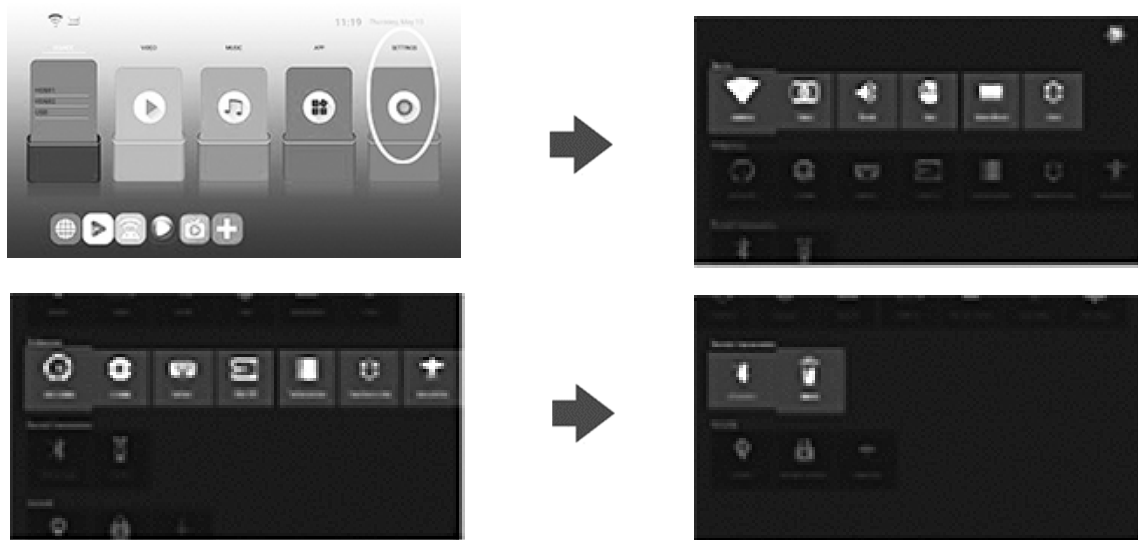


メインメニューの「Apps」をクリックすると「マイアプリ」ページを表示します。



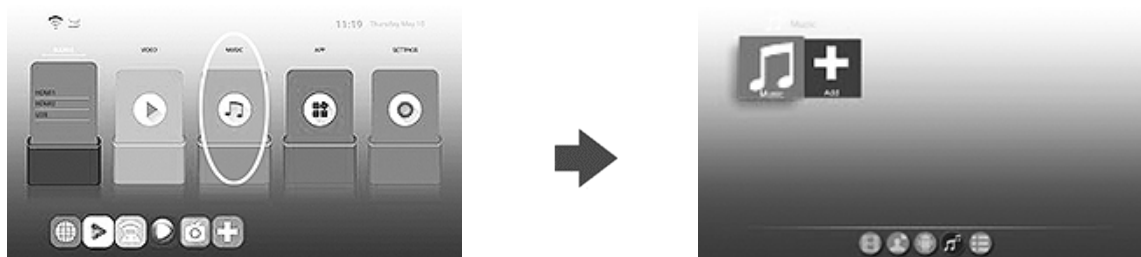
設定

「設定」を選択し、メインメニューの「設定」をクリックして「設定」ページに入ります。



音楽

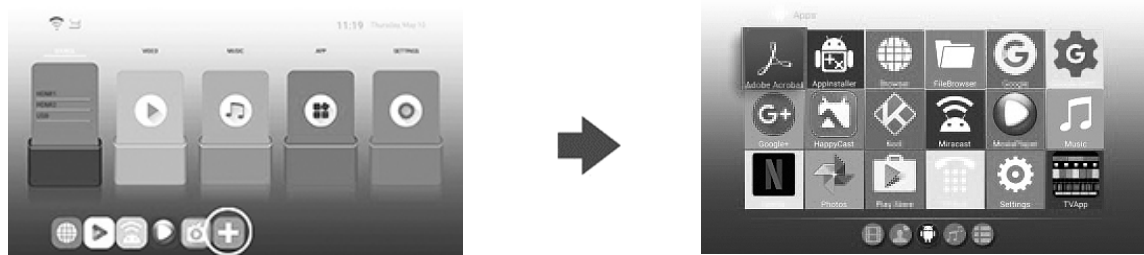
メインメニューの「Music」をクリックして「音楽」ページに入ります。



ショートカットの追加

＋をクリックしてアプリページに入ります。

アプリを選択してリモコンの OK ボタンでショートカットを追加します。



ビデオを再生するときは、[OK] を押すと OSD メニューがポップアップします。

【◀/▶】 ボタンを押して機能を選択し、[OK] を操作します。

OSD 機能メニューは以下のように割り当てられています。



■ちょっと一言

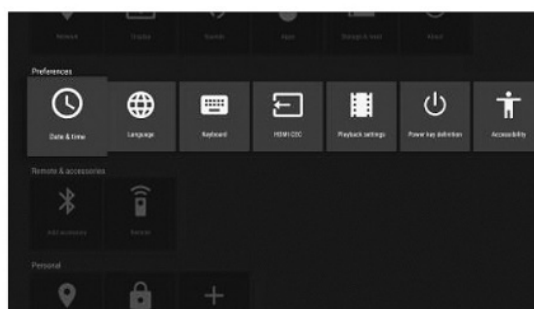
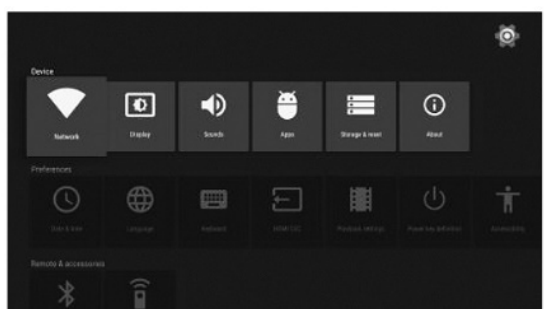
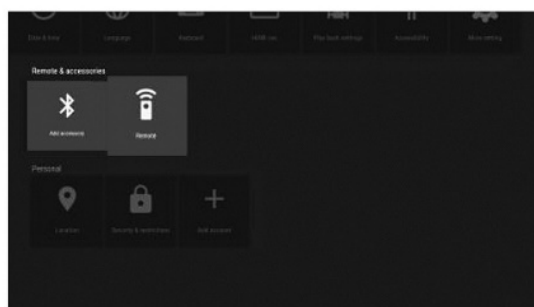
OSD メニューとは、On Screen Display(オン・スクリーン・ディスプレイ)の略で、ディスプレイに設定画面を表示する機能となり、その画面で各種設定の変更が可能です。

システム設定

本体の設定


メインメニューの [Setting(設定)] をクリックすると、システムの情報を確認または変更できます。

Wi-Fi の設定や Bluetooth 機器の登録・天吊投影時の画面反転など各種の設定をする画面です。







 Network	Wi-Fi 接続や LAN 接続の設定をします。
 Display	ディスプレイの設定 投影モード・アスペクト比・カラーなどの調整が可能
 Sounds	本体出力・光デジタルでの外部出力を切替えます。
 Apps	アプリの管理や削除が行えます。
 Storage & reset	記憶容量の管理と初期設定に戻す操作が行なえます。
 About	本体の情報が確認できます。
 Date & time	本体の日付や時間を登録できます。
 Language	本体表示の言語設定ができます。
 Keyboard	キーボードの各種設定ができます。
 Add accessory	Bluetooth 機器の登録ができます。
 Remote	リモコンを使用する・使用しない を切替えます。
 Location	プロジェクターを使用する場所・地域の登録ができます。
 Security	セキュリティの設定ができます。
 Add account	アマゾンや Google などのアカウントの登録ができます。

外部機器接続時の設定

HDMI1 HDMI2 に接続した機器の映像投影時にリモコンまたは本体で  ボタンを選択し、設定モードに入ります。

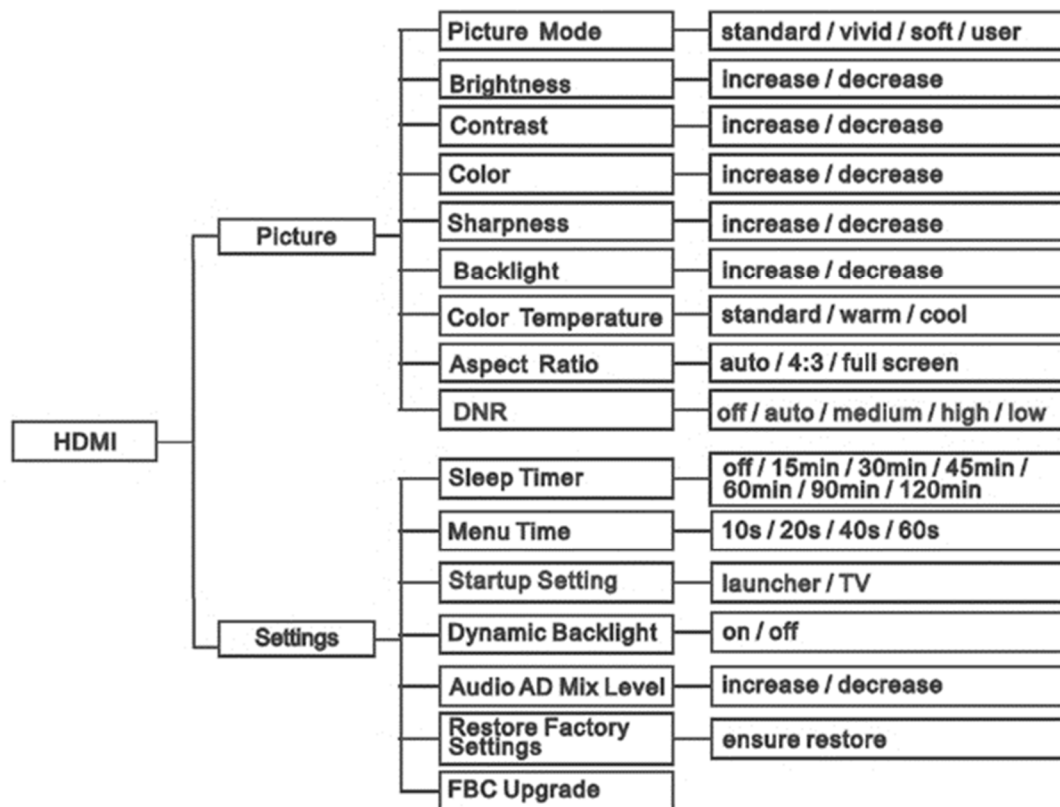
各種の設定が可能です。

 <p>Picture</p>  <p>Settings</p>	<h3>Picture</h3> <p>Picture Mode stand..</p> <p>Brightness 50%</p> <p>Contrast 50%</p> <p>Color 50%</p> <p>Sharpness 50%</p> <p>Backlight 10%</p> <p>Color Temperature stand..</p> <p>Aspect Ratio full sc</p> <p>DNR auto</p>	 <p>Picture</p>  <p>Settings</p>	<h3>Settings</h3> <p>Sleep Timer off</p> <p>Menu Timer 10s</p> <p>Startup setting launc..</p> <p>Dynamic Backlight off</p> <p>Audio AD Mix Level</p> <p>Restore Factory settings</p> <p>FBC Upgrade</p>
--	--	--	---

Picture メニュー	映像メニュー 投影画像の画質を調整するメニュー
Picture Mode	スタンダード/ビビッド/ソフト/ユーザー設定の 4 種類に切換可能
Brightness	明るさの調整
Contrast	コントラストの調整
Color	色合いの調整
Sharpness	シャープネス(鮮明度)の調整
Backlight	バックライト 調整不可固定値になります。
Color Temperature	色温度の調整
Aspect Ratio	画像比率の設定 オート/4:3/フルスクリーンに切換可能
DNR	映像ノイズの低減機能 off/auto/medium/high/low に切換可能


Setting メニュー	設定メニュー 各種の設定メニューです
Sleep Timer	スリープタイマー
Menu Timer	メニュータイマー メニュー表示の時間を調整
Standup setting	起動時画面の設定 ホーム画面・HDMI 画面の選択が可能
Dynamic Backlight	明るさの制御機能 オン/オフの設定が可能
Audio AD Mix Level	音声の調整が可能
Restore Factory setting	工場出荷時の初期設定に戻すメニューです
FBC Upgrade	アップグレードファイルが提供された際にアップグレードを行うメニュー

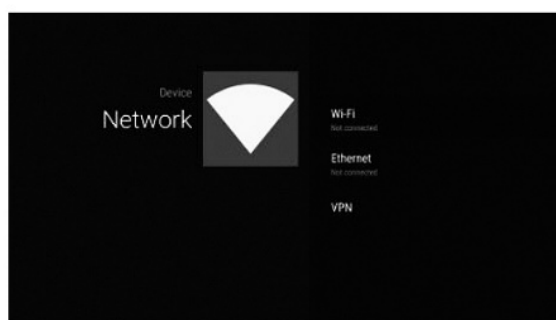
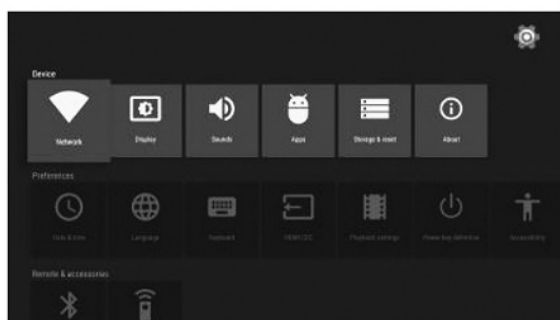
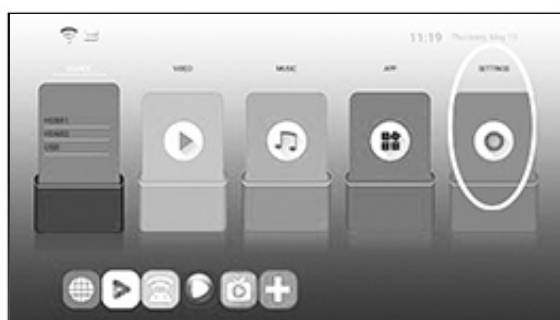
各種設定モードは下記の表にてご確認下さい。




インターネット接続設定

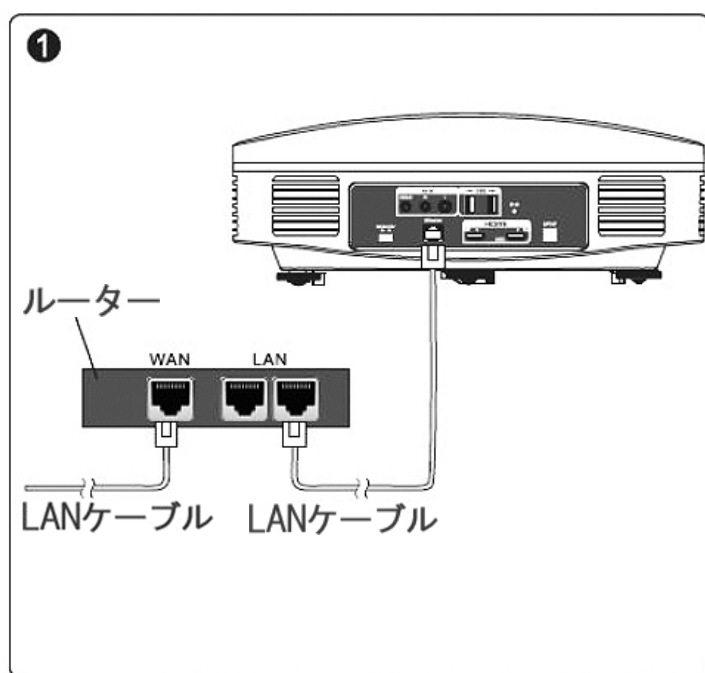
Wi-Fi 接続設定

- 1.メインメニューの [設定] をクリックして、[設定] ページを開きます。
- 2.「ネットワーク」の下にある「Wi-Fi」をクリックすると、利用可能な Wi-Fi ネットワークが画面に表示されます。接続したいネットワークを選択しパスワードを入力します。
3.  をクリックしてメインメニューに戻ります。その後、ブラウザをクリックしてインターネットを閲覧することができます。

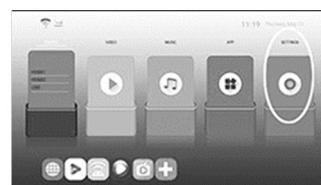


有線 LAN(イーサネット)接続設定

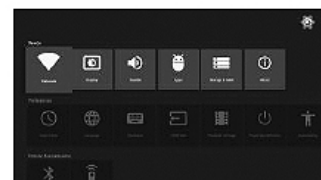
- 1.LAN ケーブルを本体の LAN 入力ポートに接続します。
- 2.メインメニューの [設定] をクリックして、[設定] ページを開きます。
- 3.「ネットワーク」の中で、「イーサネット」をクリックすると、画面に接続された IP が表示されます。
4.  をクリックしてメインメニューに戻ります。その後、ブラウザをクリックしてインターネットを閲覧することができます。



②



③



スマートフォンでのインターネット設定(Android)

1. 以下の手順に従ってスマートフォンでインターネット共有の設定を完了してください。

※下記手順は一例です。お使いのスマートフォンによって設定方法は異なります。

※インターネット共有はテザリング・ポータブルホットスポットなどと呼ぶ場合があります。



2. プロジェクターの設定で[Wi-Fi]をクリックしスマートフォンのホットスポットを検索して接続します。



スマートフォンでのインターネット設定(iPhone)

1. 以下の設定に従って iPhone での設定を完了してください。



2. プロジェクターの設定で[Wi-Fi]をクリックして iPhone のホットスポットを検索して接続します

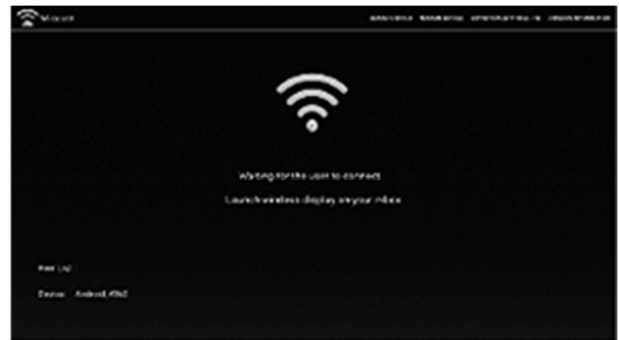


画面ミラーリング

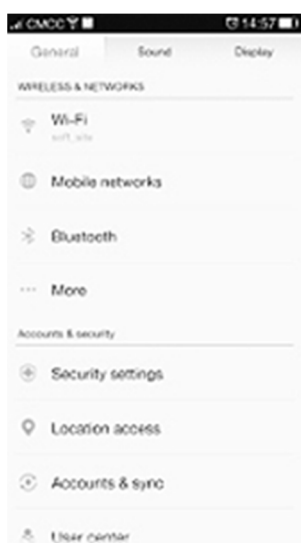
MIRACAST でのミラーリング

1. プロジェクターのターゲット名をまず見つけます。

プロジェクターの電源を入れます。MyApps を開き Miracast を選択[設定] をクリックしターゲット名を見つめます。ターゲット名をクリックして変更することで、デフォルトのターゲット名を変更できます。



2. プロジェクターと接続機器(スマートフォン・タブレットなど)を確認します。Miracast 機能が
あれば、同じ Wi-Fi ネットワーク上で接続されます

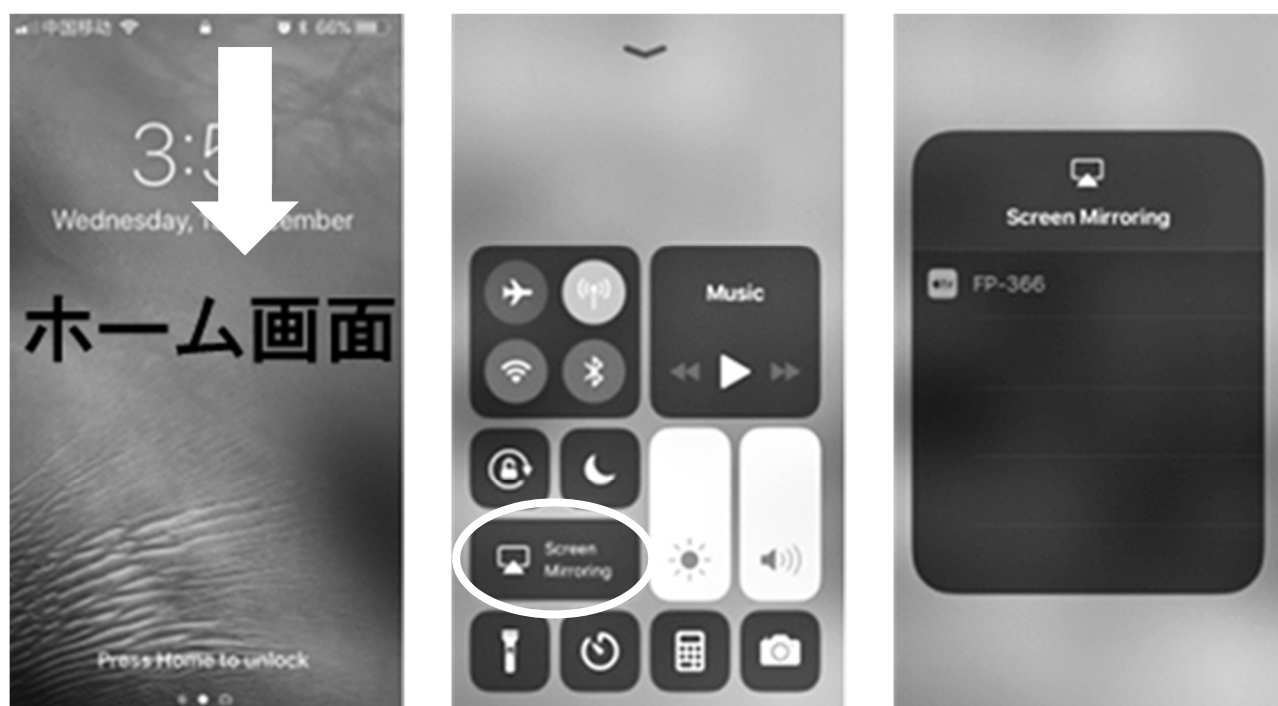


3. 接続機器で Miracast 機能をオンにします。
4. Miracast の [Search Device(デバイスの検索)] をクリックして、メインメニューでプロジェクターの Miracast 機能をオンにします。
5. 接続機器のデバイス検索機能をオンにして、見つかったプロジェクターの正しいターゲット名をクリックします。
6. プロジェクション画面がポップアップ表示されます。接続機器との接続を尋ねられます。「OK」をクリックします。
7. 投影画面に、端末のディスプレイと同じ内容がミラーリングされます。



iOS デバイスのミラーリング

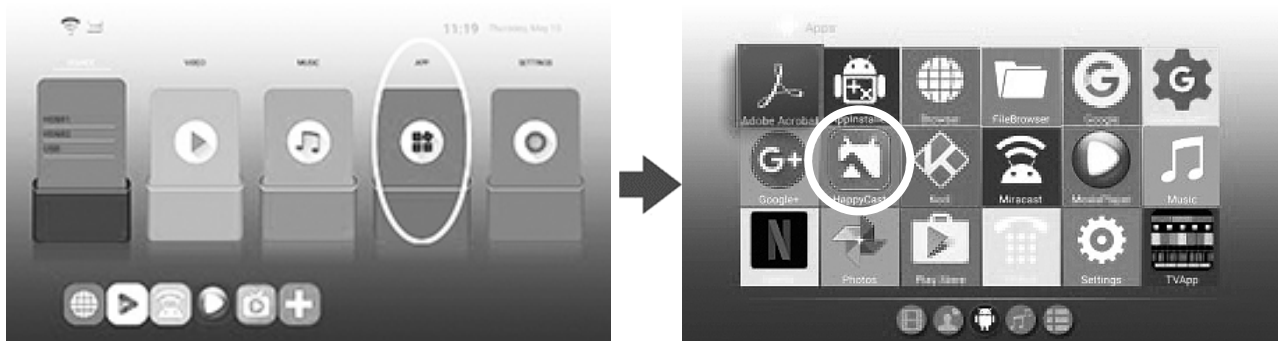
1. プロジェクターと接続されている iOS デバイスが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。
2. iOS デバイスの画面の上部から指を下にスライドさせます。「画面ミラーリング」アイコンをクリックします。(ホームボタンがある iPhone は下から上にスライドします。)
3. プロジェクターのターゲット名を選択し、ミラーリングを開始します。
4. プロジェクターは、iOS デバイスの画面を自動的にミラーリングします。



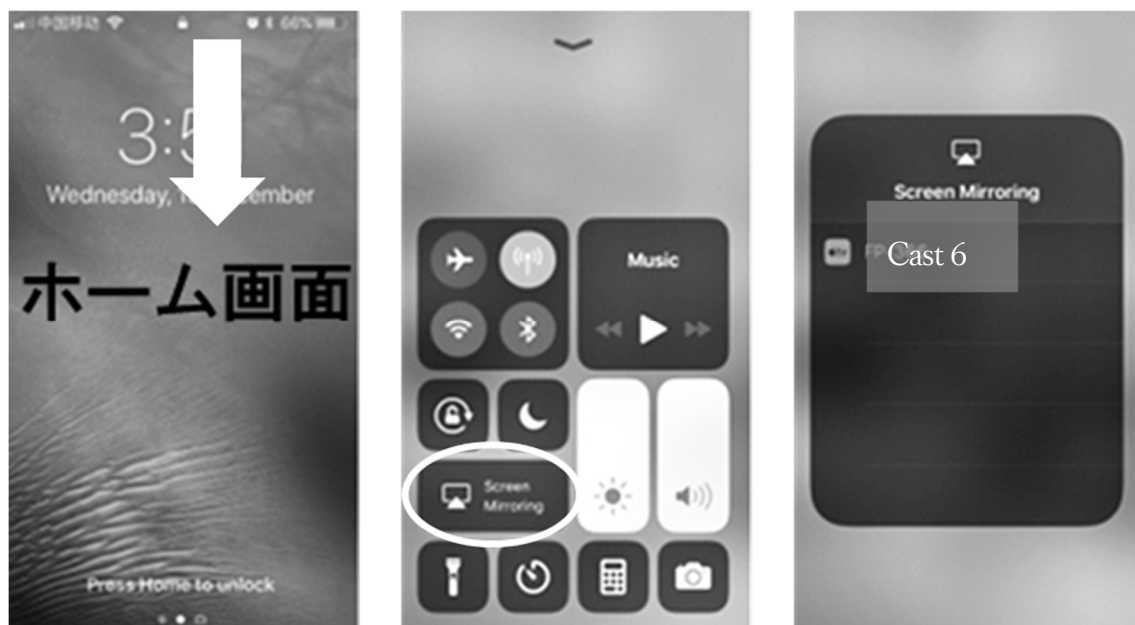
※接続出来ない場合は Happy cast アプリを使用してミラーリングすることができます

Happy Cast アプリを使用してミラーリングする方法

1. MyApps を開き Happy Cast アプリを立ち上げます。



2. Happy Cast を立ち上げたまま、iOS デバイスでミラーリングを開始します。
3. iOS デバイスの画面の上部から指を下にスライドさせます。「画面ミラーリング」アイコンをクリックします。
3. プロジェクターのターゲット名【Cast6】を選択し、ミラーリングを開始します。
4. プロジェクターは、iOS デバイスの画面を自動的にミラーリングします。

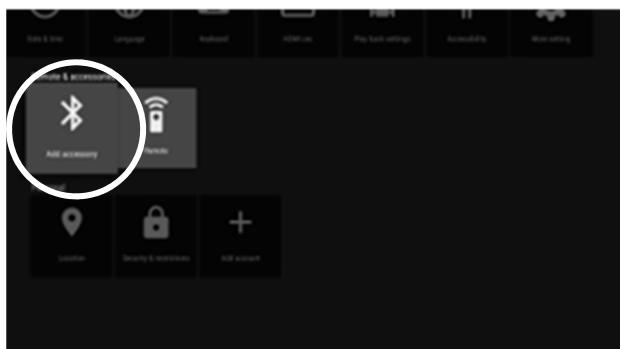


Bluetooth 接続の設定

Bluetooth スピーカーや Bluetooth イヤホンとの接続

Bluetooth の設定

1. [メインメニュー] で [Setting(設定)] を選択します。「設定」をクリックし、「アクセサリを追加」をクリックします。
2. 右上の「オン・オフ」スイッチをクリックして、Bluetooth をオンにします。
3. 利用可能な Bluetooth デバイスが表示されます。
4. 接続したい Bluetooth をクリックします。



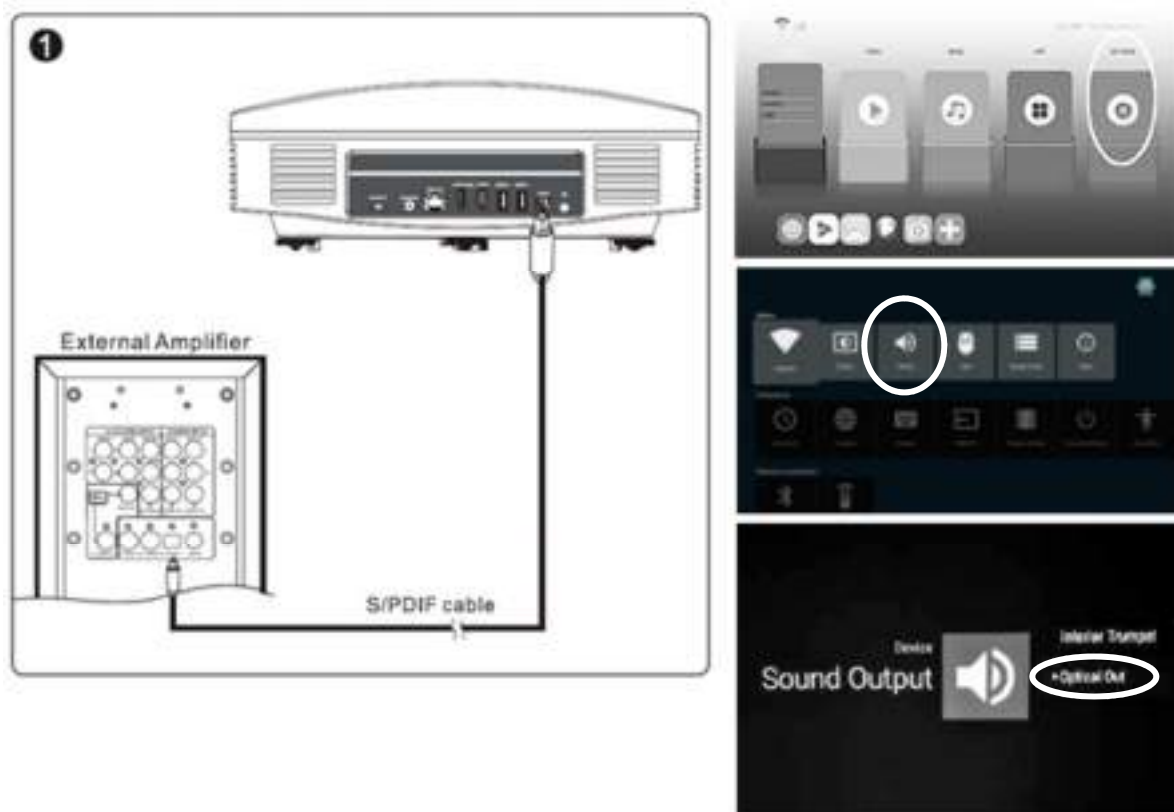
※ Bluetooth キーボードや Bluetooth マウスも上記の方法で接続できます。

光デジタルケーブルでの音声出力

光デジタルケーブルをプロジェクターの S/PDIF 端子に接続します。もう一方の端子をスピーカーなどの S/PDIF 端子に接続します。

メインメニューの Setting をクリックし設定ページに入ります。

Sounds メニューから音声の出力を Optical Out に変更します。

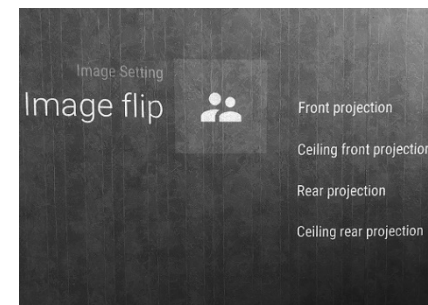
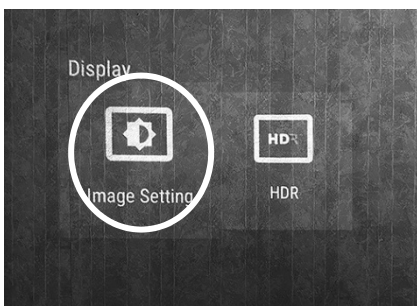
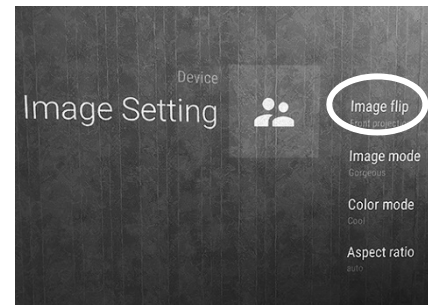
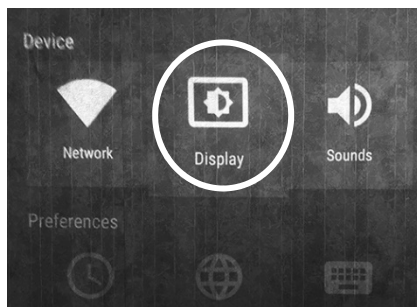


投影画面の反転設定

天吊投影時などの投影画面設定

1. [メインメニュー] で [Setting (設定)] を選択します。「Display」をクリックし、「Image Setting」>Image flip と進みます。設定画面が表示されます。

- Front projection 床置きで前方から投影する際に設定(通常はこの設定です)
- Ceiling front projection 上下反転 天吊投影の際に設定します。
- Rear projection 左右反転 スクリーン後方からの投影時に設定します。
- Ceiling rear projection 上下左右反転 スクリーン後方からの天吊投影時に設定します。



システムアップデート

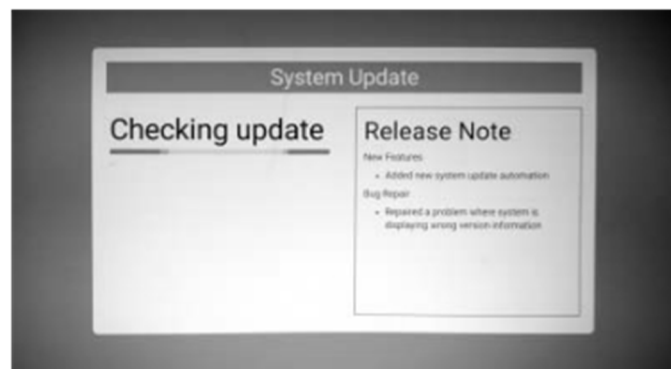
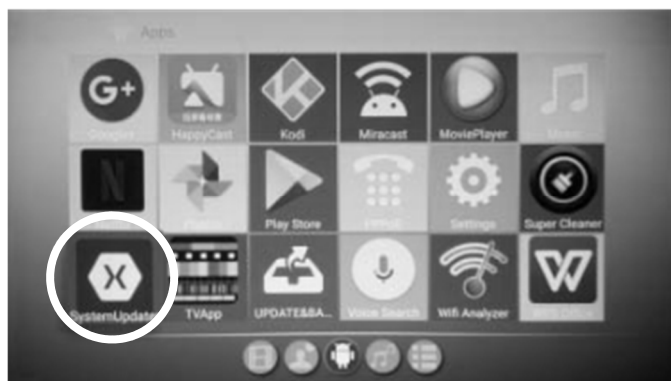
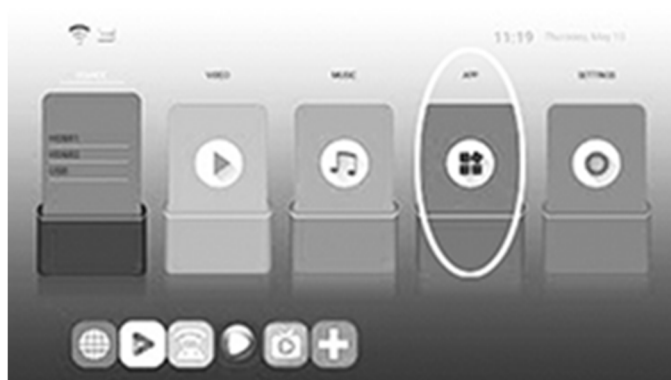
システムアップデートの手順

Wi-Fi 接続を有効にして Wi-Fi に接続します。

メインメニューの APP をクリックして APP ページに入ります。

メニューから“System Updater”をクリックします。

※アップデートがある場合はアップデートボタンが表示されます。



困ったときは

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、お問い合わせ頂く前にもう一度点検してください。

それでも正常に動作しないときは、販売店にお問い合わせください。

電源

電源が入らない

- ・電源ケーブルが正しく差さっていない。

⇒電源ケーブルを確認ししっかり接続します。

- ・AC アダプタの不良

⇒販売店にお問い合わせください。

リモコン

リモコンが反応しない

- ・電池容量が足りない。

⇒電池を新品に交換してください。

- ・本体までの距離が遠い。

⇒本体の近くで操作する。

- ・本機の前に障害物がある。

⇒障害物を取り除いて下さい。

HDMI 接続

HDMI 接続時に音が出ない

- ・出力機器側(テレビやDVDプレイヤー)の音声出力設定が正しくされていない。

⇒出力機器の音声出力が接続方法と合っていることを確認する。

- ・出力機器の音声出力設定を確認する

⇒ドルビーデジタルをオフにする。

⇒PCM 音声に切替える。

- ・音量が0になっている。

⇒リモコンの音量ボタンを押して音量を上げて下さい。

本体や電源アダプタ

大音量で再生した際に本体が暖かくなる。

- ・正常です

⇒音を小さくして下さい。

電源アダプタが暖くなる

- ・正常です。コンセントに繋いでいる場合は暖かくなります。

電源アダプタが異常に発熱する

- ・電源アダプタの故障の可能性があります。
- ⇒ただちに使用を中止して販売店に連絡してください。

Bluetooth 接続

プロジェクターと Bluetooth 接続できない

- ・接続先の Bluetooth 機器の電源が入っていない。または Bluetooth 機能が有効になっていない。
- ⇒Bluetooth 機器の電源を入れる。または Bluetooth 機能を有効にする。
- ⇒Bluetooth 機器を本機にできる限り近づけてください。
- ⇒本機と Bluetooth 機器を再度ペアリングしてください。
- Bluetooth 機器側で、本機の登録を解除し再度ペアリングします。

ペアリングできない

- ⇒無線 Lan や他の 2.4GHz 無線機器、電子レンジなどの影響を受けていないか確認してください。電磁波を発生する機器がある場合は、その機器を本機から離してください。
- ⇒他の Bluetooth 機器が近くにあるとペアリングできない場合があります。その場合は、その Bluetooth 機器の電源を切ってください。

Bluetooth 接続時に音が出ない。

- ・Bluetooth が接続されていない。
- ⇒Bluetooth 機器の再起動・再接続をしてください。
- ⇒Bluetooth 機器側で音量を上げてください。
- ⇒プロジェクターの音量を上げてください。

音が途切れる

- ⇒接続機器の電源を入れなおしてください。
- ⇒接続機器の距離を近づけてください。
- ⇒接続機器の位置を変更してください。

投影画面

何も表示しない。

⇒本体の電源コードがコンセントに正しく接続されているか確認します。

電源がオンになっているか確認します。

画像が表示されない

⇒USBメモリのデータソースに接続されているか確認します。

⇒入力が正しいチャンネルに切り替わっているか確認します。

コンピュータからの入力信号が正しく設定されているか確認します（コンピュータの解像度は通常、1024 x 768、リフレッシュレート 60hz に設定して下さい。）。

パソコンと接続する場合、通常はモニタの出力設定を変更する必要があります。

音が出ない

⇒オーディオケーブルが接続されているか確認します

⇒オーディオソースの音量を調整する。

⇒プロジェクターの音量を調節します。

⇒HDMI 接続時の設定を確認する。

USB メモリ

▲USBメモリは必ず FAT32 又は NTFS でフォーマットされた記録デバイスをご使用ください。exFAT には対応していません。

USB メモリが挿入されているのに写真が表示されない

⇒USB を一旦取り外し、適切な場所に挿入されていることを確認してください。USB メモリに保存されている写真があるか確認し再度挿入します。

⇒USB チャンネルと写真機能が選択されているか確認します。

⇒写真ファイルが正しい形式であることを確認します。

▲注: イメージファイルが互換性のあるファイル形式でない場合は、互換性のあるファイル形式に変換して保存して下さい。
対応画像フォーマット JPG、PNG、GIF、BMP

USB メモリが挿入されているのに音楽が再生されない

⇒USB メモリを一旦取り外して、適切な場所に挿入されていることを確認してください。

USB メモリに互換性のある音楽ファイルが保存されているか確認します。

対応音楽ファイルは下記のフォーマットです。

M4A,M4R,MP2,MP3,OGG,WAV,ACC,AMV,CPE,FLAC

⇒正しいチャンネルに切り替えられ、音楽機能がオンになっているか確認します。

⇒音量を上げます。

USB メモリが挿入されているのにビデオが再生されない。

⇒USB メモリを一旦取り外して、適切な場所に挿入されていることを確認してください。

USB メモリに互換性のあるビデオファイルが保存されているか確認します。

対応動画フォーマット

MP4、MOV、MKV、MPEG、RM、WMV、DAT、

AVI、F4A

⇒正しいチャンネルに切り替えられ、ビデオ機能がオンになっているか確認します。

その他疑問点・ご不明点

その他、疑問点やご不明点などございましたら、公式サイトのお問い合わせフォームまたはLINE@よりお問い合わせください。

LINE@では新製品の情報や購入者限定のお得な情報もお届けしております。是非ご登録下さい。

よくあるお問い合わせ

1. DVD プレイヤーなどと HDMI 接続時に音が出力されません。
 - ・DVD プレイヤー側のデジタル音声出力設定を PCM に変更してください。
 - また、動画の再生メニューで Dolby サラウンドなどを OFF にしてください。
2. リモコンが効かない場合があります。
 - ・リモコンの電池交換、本体の再起動をお試ください。
 - ・リモコン信号受信部にリモコンを向けて操作してください。
 - ・アプリによっては、リモコンでの操作に対応していない場合があります、USB/ワイヤレスマウスをご使用ください。
3. ワイヤレス接続時に動画や音声が始まりません。
 - ・データ容量の多い動画の場合やネットワーク回線速度によってはラグが生じます。
 - HDMI ケーブルでの接続をお願いします。
4. パソコンと接続した時に投影がされません。
 - ・パソコンのマルチディスプレイ設定を確認してください。設定を【表示画面を複製にする】に設定して下さい。
 - ・入力の解像度はフル HD まで対応しています。それ以上の解像度が入力されていないか確認してください。
5. 記録デバイス(USB メモリ)が認識されません。

記録デバイスのフォーマット形式が exFAT には対応しておりません。FAT32 又は NTFS でフォーマットされた記録デバイスをご使用ください。

6. 天吊投影の場合、画面の反転はどこで設定しますか？

天吊投影やリア投影の場合の設定方法は、【投影画面の反転設定】の項目で詳しく説明しています。【投影画面の反転設定】の項目を御覧ください。

7. Wi-Fiに接続できません。

Wi-Fi ルーターの再起動をお試し下さい。

ポケット Wi-Fi などモバイル型の Wi-Fi ルーターには接続できない場合があります。

モバイルルーターの【プライバシーセパレータ】を OFF にすると接続できる場合があります。

8. 4K 動画には対応していますか？

4K 信号の入力は可能ですが投影時は標準解像度にコンバートされます。また、著作権保護されている有料動画配信等の 4K 信号は入力できません。

9. 動画ループ再生時の OSD メニューがループの度に表示される。

アプリの機能上非表示の設定がございません。ループの度に表示されます。

10. アプリの追加はできますか？

アプリの追加は Google Play より追加インストールが可能です。

11. 投影画面が歪むのですが、何が原因ですか？

超短焦点プロジェクターは投影方式の仕組み上スクリーンの歪みの影響が大きく出ます。超短焦点プロジェクター対応の張り込み式スクリーンをご使用下さい。

12. 起動時のオープニング音を消すことは可能ですか？

現在起動時のオープニング音は消すことが出来ません。

13. Bluetooth で外部機器に接続すると音声が遅延します。

Bluetooth 規格の性質上、遅延が生じます。接続する機器の Bluetooth バージョン・通信環境・音声コーデックなど様々な要因で生じてしまいます。

14. プロジェクター本体で直接インターネットを見る機能はありますか？

本製品は Android OS を搭載しております。ブラウザアプリもインストールされておりますので Wi-Fi または LAN ケーブルでインターネットに接続していただければブラウザアプリにてインターネットを見ることが出来ます。また、YouTube などの動画再生も可能です。

15. ピントが合わないのですが、ピント合わせのコツはありますか？

ピントを合わせる場合、チルトアジャスターを調整し台形補正と並行しながらリモコンのフォーカスボタンでピントを合わせます。

16. マウス用の単 4 乾電池が入っていませんでした。

マウス用の単 4 電池は付属致しておりません。

17. Amazon プライムビデオや、Hulu 等の動画は映せますか？

パソコンと HDMI ケーブルでの接続や fireTV などのストリーミングデバイスをご利用いただくか、Apple 純正 HDMI 変換ケーブルを使用して iPhone を接続すれば投影可能です。

18. 投影した画面の端が暗く映ります。

プロジェクターは特性上、画面の中央に比べて端が暗くなります。

19. バッテリーは入っていますか？

FUNASTIC はバッテリーを内蔵しておりません。

20. テレビの映像を映せますか？

FUNASTIC は HDMI 接続ができるので、HDMI 出力のあるテレビチューナーをご利用いただくことで投影できます。

21. PS4 や switch などのゲーム機と接続できますか？

HDMI ケーブルを使ってゲーム機とプロジェクターを接続することで投影が出来ます。

本体と投影スクリーン距離

■本体とスクリーン距離の目安 16:9 表示の場合

距離(cm)	投影画面サイズ(インチ)	投影面下端からプロジェクター 下端までの高さ(cm)
0	80	31
10	100	37
20	120	43
30	140	49
40	160	55
50	180	61
60	200	67
70	220	73
80	240	79
90	260	85
100	280	91
110	300	97

■本体とスクリーン距離の目安 4:3 表示の場合

距離(cm)	投影画面サイズ(インチ)	投影面下端からプロジェクター 下端までの高さ(cm)
0	60	30
5	80	36
20	100	42
30	120	48
40	140	54
50	160	60
60	180	66
70	200	72
80	220	78
90	240	84
100	260	90
110	280	96

※上記の数値は目安の数値となります。

実際の投影では本体やスクリーンの設置状況で誤差が生じます。

位置決めの際は実際に投影して設置位置をお決め下さい。

その他

主な仕様

製品サイズ	365mm×365mm×130mm
製品重量	4.8kg
明るさ	4000 ルーメン
コントラスト	5000:1
標準解像度	フル HD 1920 × 1080
対応解像度	4K 入力対応
光源	LED
投影方法	DLP
電球の寿命	30000 時間以上
投影サイズ	80 - 300 インチ
アスペクト比	16:9/4:3
投影モード	正面投影、反転投影、背面投影、天吊り投影
台形補正	手動台形補正あり
OS	Android5.1.1
内部ストレージ	8GB
メモリ	2GB
対応画像フォーマット	JPG、PNG 等
対応動画フォーマット	MP4、MOV 等
対応音声フォーマット	MP3、WAV 等
その他対応ファイル	Office ファイル (Word、Excel、PowerPoint、PDF)
入力インターフェイス	HDMI×2、USB3.0×1、USB2.0×2
出力インターフェイス	3.5mm イヤホンジャック S/PDIF 出力 (光デジタル音声端子)
無線機能	Bluetooth Wi-Fi
製品の騒音	40dB 以下
消費電力	120W
スピーカー	10W×2
対応電圧	100-240V
対応機器	USB キーボード、USB マウス、USB メモリ、Bluetooth スピーカー等
付属品	取扱説明書、リモコン (電池内蔵)、電源アダプタ、電源ケーブル、HDMI ケーブル、HDMI エクステンションケーブル、ワイヤレスマウス、マウスパッド、保証書 (取扱説明書末尾ページ)

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。

実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

主な機能

HDMI 接続、プレゼンテーション、オフィスデータの再生、写真スライドショー、動画・映画再生など。

通常の動画再生に加えて3Dムービーの再生が可能

※DLP Link 方式 3D メガネが別途必要です。

ワイヤレスマウス(付属品)/リモコン(付属品)/キーボードによる操作に対応

Android 搭載により、本体単体でブラウジングが可能

iPhone、Android 端末、PC と接続して無線ミラーリング機能

プロジェクター本体でのアプリの管理、インストール/アンインストール

マルチアングル調整プレートでの画面傾きの調整(台形補正)

再生できる音声ファイル

USB メモリ接続時のご注意

・ ファイルのフォーマットや圧縮状況、録音状態によって再生できない、または無音で

再生されることがあります。

- ・ パソコンで編集したファイルは再生できないことがあります。
- ・ デジタル著作権管理(DRM)などで保護されたファイルは再生できません。
- ・ USB メモリは必ず以下のフォーマットのものをご使用ください。

対応フォーマット

FAT/FAT32/NTFS

対応音声形式

MP3/WMA/APE/WAV/FLAC

Bluetooth 無線技術

Bluetooth 無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ 10 m 程度までの距離で通信を行うことができます。

Bluetooth 機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。本機は下記

の Bluetooth バージョンとプロファイルに対応しています。

対応 Bluetooth バージョン:Bluetooth 標準規格 Ver. 4.0 対応プロファイル

Bluetooth(A2DP Advanced Audio Distribution Profile):高音質な音楽コンテンツを送受信する。AVRCP(Audio Video Remote Control Profile):再生、一時停止、停止など、AV 機器を操作する。

ご注意

- ・ Bluetooth 機能を使うには、相手側 Bluetooth 機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、Bluetooth 機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- ・ Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。

通信有効範囲

見通し距離で約 10 m 以内で使用してください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- ・ この製品には保証書が添付されています。(説明書末尾ページ)
- ・ 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・ 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック

「困ったときは」の項を参考にして故障かどうかを点検してください。それでも具合の悪いときは販売店の相談窓口へ

販売店の相談窓口へご相談になるときは、
次のことをお知らせください。

- ・ 製品の型名 FANTASTIC
- ・ つないでいるテレビやその他の機器の
メーカーと型名
- ・ 故障の状態:できるだけ詳しく
- ・ 購入年月日:

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させて
いただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご
要望により有料修理させていただきます。

ただし、故障の状況その他の事情により修
理に代えて製品交換をする場合があります
のでご了承ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再
生、再利用する場合があります。その際、
交換した部品は回収させていただきます。

保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、
無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。

有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。

ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。

お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名	FUNTA STIC	お 客 様	お名前・ご注文番号
お買上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より 1年間		

無料保証規定

1.正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後 1 ヶ月以内の不良(初期不良保証)の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後 1 ヶ月を経過した場合 1 年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は(1)お買い上げの販売店、(2)本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2.保証期間内でも次の場合には有料となります。

- (1)本書のご提示がない場合
- (2)本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合
- (3)お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合
- (4)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合
- (5)使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む)による故障・損傷
- (6)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷
- (7)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷
- (8)火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
- (9)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
- (10)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

3.故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4.修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5.本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初ご購入時の保証期間が適用されます。

6.故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7.記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8.機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9.本書は日本国内でのみ有効です。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

お問い合わせ窓口

製品型式 FUNTASTIC

公式サイト お問い合わせページ 24 時間 365 日受付

<https://projector.click/supportinfo/>

メールでのお問い合わせ 24 時間 365 日受付

funlogy123@gmail.com

LINE@でのお問い合わせ 月曜から金曜 10:00~18:00



LINE@



FunLoggy 公式サイト



FunLoggy
Projector official shop